

26.1月【KAP機能】加工名の登録方法



加工名の登録方法

あけましておめでとうございます 🎉 旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。本年も、皆さまのお仕事に少しでもお役立ていただける情報をお届けしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

新年を迎えたこの時期は、業務の進め方を見直す機会でもあります。その際、ゼロから考え直すよりも、すでにある情報を並べ替えたり、分類したりする方が、迷いなく進められることも少なくありません 🌟 判断が早い人ほど、考える前に「型」を持っていることが多いそうです 💡 全体の整理ができているだけで、日々の作業がぐっと進めやすくなることもあります 📅 今月は、『加工名登録』についてご紹介します 🌟

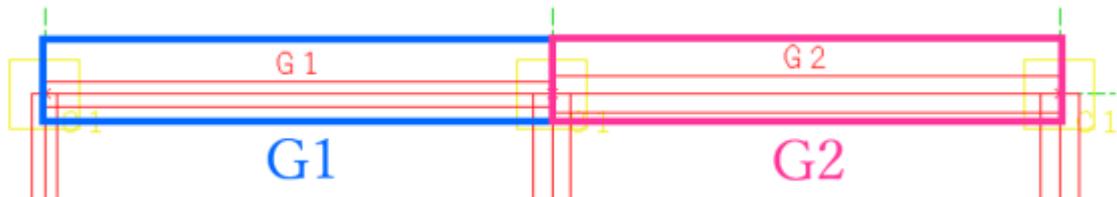
加工名登録とは

通常の加工マクロとは違い、加工マクロの入力パターン（加工名定義）をあらかじめ設定して、加工マクロ処理したい箇所へ定義した加工名を配置します。

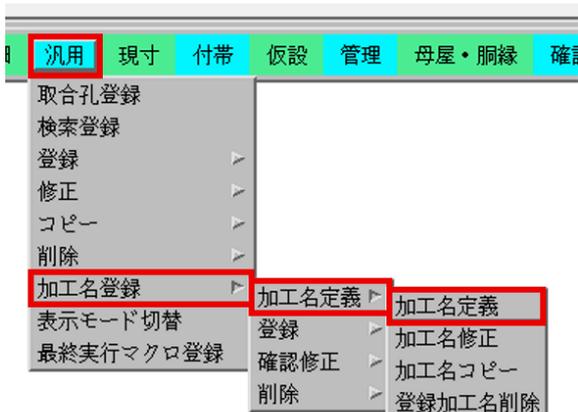
メリット

通常の加工マクロ機能では、変更が生じた場合、同一加工マクロを一括で変更、もしくは一か所ごとの変更となります。加工名定義を使用することで定義した加工名ごとに変更が可能ですので、変更が生じても「加工名定義した箇所（変更したい箇所）」だけ一括で変更が可能になります。

（例）今回は例として **G1** と **G2** に、それぞれ形状の違う水平ハンチの加工マクロ「CLMCVR1」を使用し、それぞれ入力していきます。



① 加工名定義の作成



汎用 → 加工名登録 → 加工名定義 → 加工名定義

② **加工名**と、入力した**マクロ**を選択し、**G1**に登録する加工マクロの設定値を入力

【登録する加工名の項目】

CND名 : 加工名を4文字以内で入力

カテゴリ: 登録する加工名のカテゴリ (配置時にカテゴリから登録が可能)

コメント : 登録する加工名の説明文

T	D1	D2	D3	D4	UL	NF	ZOK
16	700	75	25	25	0	0	321
AL	PRA	ZAI	DIM				
35	0	0	1				

③ 画面右上に登録され加工名が表示される

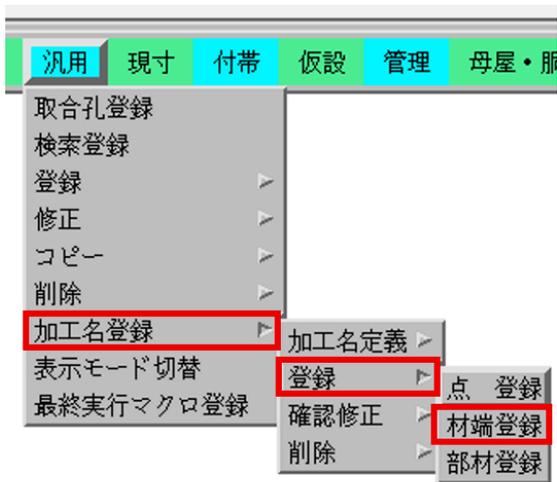
続けて登録する場合は「**新規CND**」を選択



④ ①~②と同様の手順で、**加工名**と、入力した**マクロ**を選択し、**G2**に登録する加工マクロの設定値を入力する

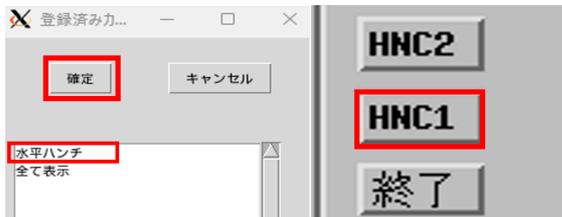
T	D1	D2	D3	D4	UL	NF	ZOK
17	500	75	25	25	0	0	321
AL	PRA	ZAI	DIM				
35	0	0	1				

⑤ 加工名を端材に登録



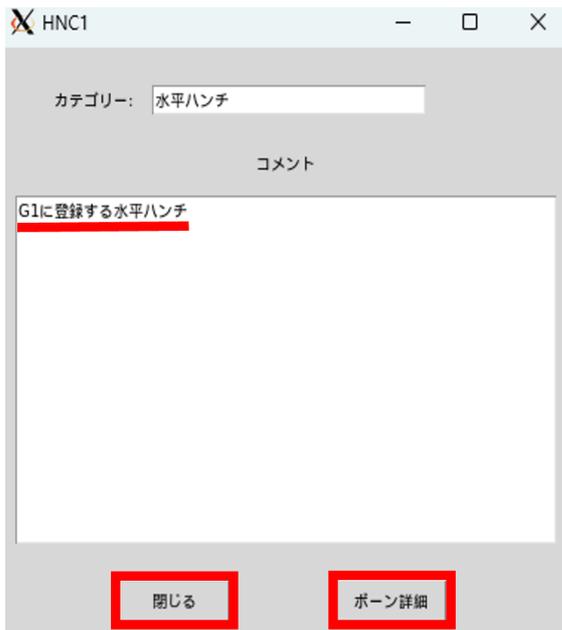
汎用 → 加工名登録 → 登録 → 材端登録

⑥ 加工名定義の際に入力したカテゴリーを選択し、画面右上に表示される登録済みの加工名のから登録する加工名を選択



ここでは、G1 に加工名: HNC1 を登録する

⑦ 加工名の詳細入力 (G1 に登録する部材の内容を設定する)

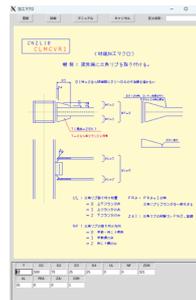


閉じる → 入力画面

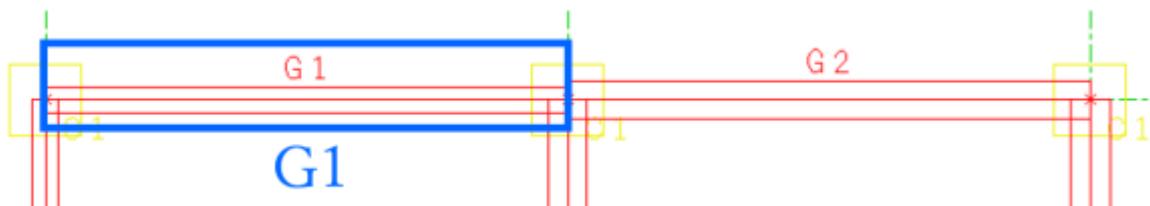
内容を確認して「閉じる」を選択することで、入力画面へ移動

ボーン詳細 → 加工マクロの設定値確認

「ボーン詳細」を選択することで、加工マクロの設定値を確認可能



⑧ 加工名を登録したい材端 (G1 の材端) を選択し、続けてもう一度カテゴリーを選択する

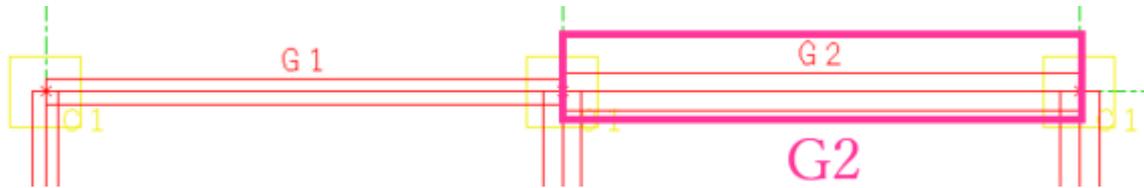


⑨ 画面右上に登録した加工名が表示されるので、登録する加工名を選択

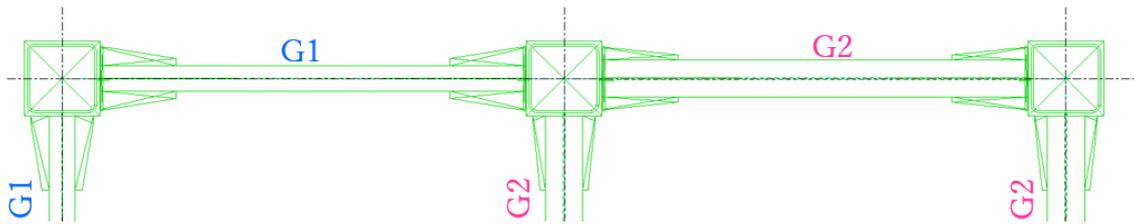


▶ 同様の手順で、G2 に、加工名：HNC2 を登録する

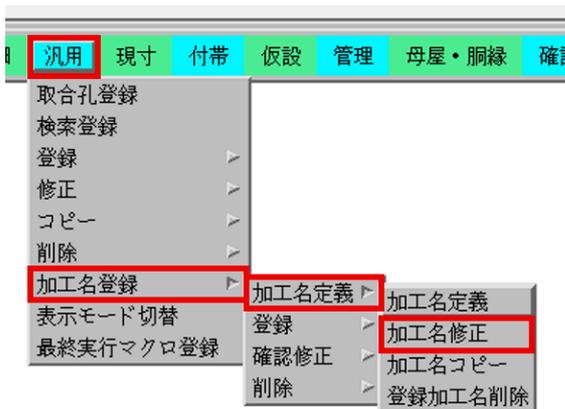
⑩ 加工名定義を材端に登録（G2の材端を選択）



⑪ G1とG2の材端の水平ハンチをモデルチェックで確認

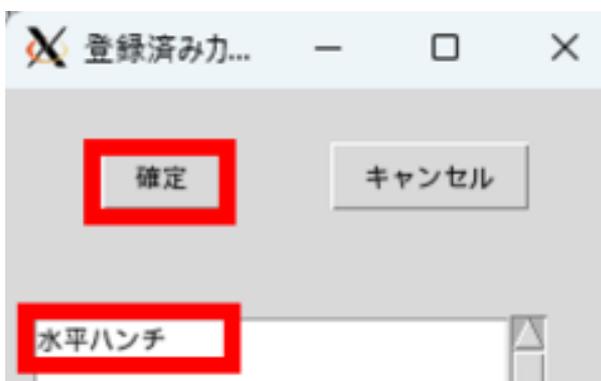


登録後にG1の水平ハンチだけ形状に変更が生じた場合の対応・・・G1のハンチのみ形状を変更する



▶ 汎用 → 加工名登録 → 加工名定義 → 加工名修正

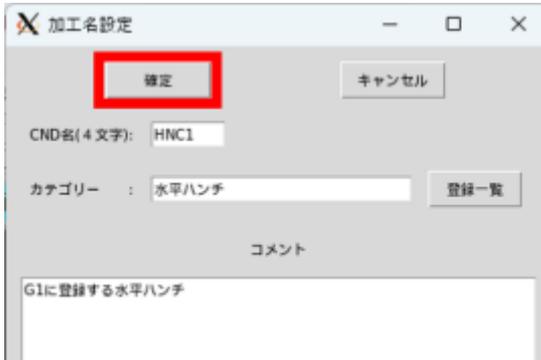
1 修正したい加工名が登録されているカテゴリを選択



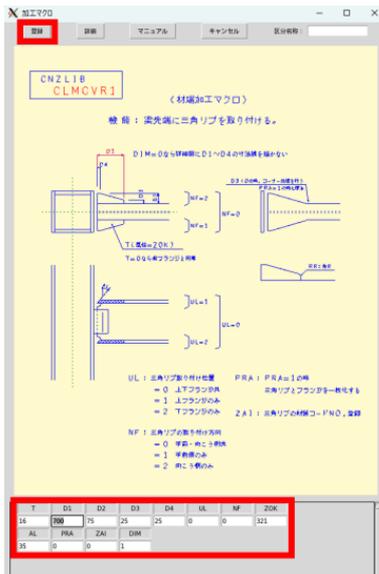
2 修正したい加工名を選択（HNC1）



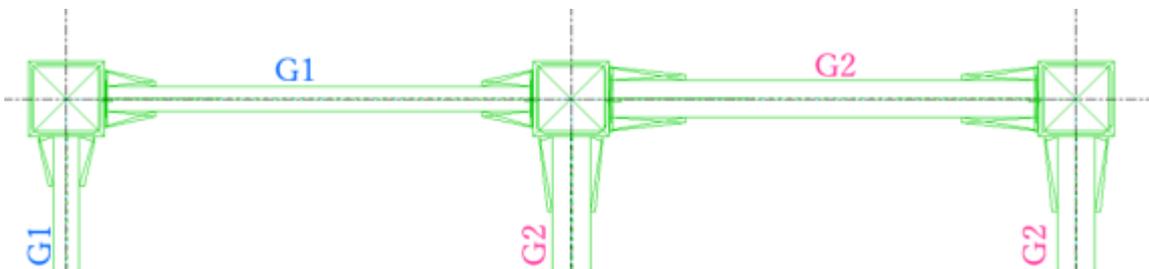
3 加工名の詳細内容を確認し、「確定」を選択（G1に登録するHNC1の水平ハンチを設定する）



4 加工マクロの入力画面で修正し、「登録」（加工名：HNC1の設定値を入力）



5 G1の材端に生成されている水平ハンチのみ形状の変更が反映
 (通常の加工マクロ登録では、同じマクロを一括変更か、一か所ごとの変更しかできない)

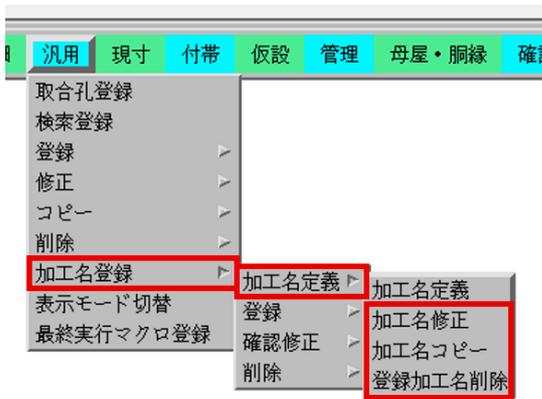


↑ 写真左側のG1と右側G2の水平ハンチの長さがそれぞれ設定値の長さで出力されている

加工名登録～その他の機能紹介～

1 加工名定義：加工名の定義に関する登録・修正・コピー・削除を行う

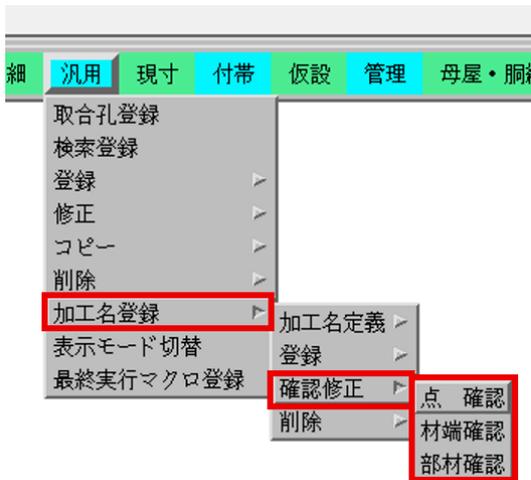
加工名登録 → 加工名定義 → (加工名修正 / 加工名コピー / 登録加工名削除)



- 加工名修正
⇒定義済みの加工名を修正する
- 加工名コピー
⇒定義済みの加工名をコピーして修正
- 登録加工名削除
⇒定義済みの加工名を削除する

② 登録加工名確認：登録されている点・材端・部材の加工名の確認（表示）

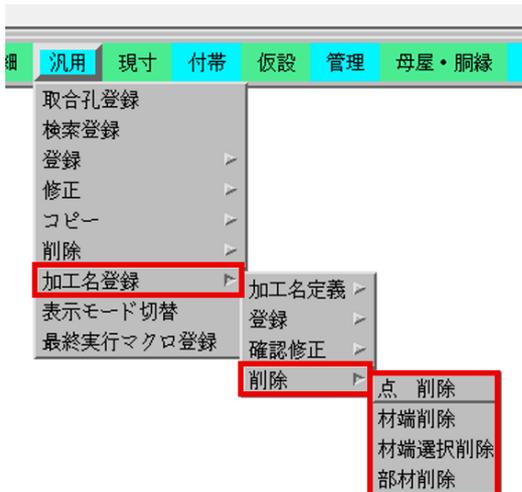
■ 加工名登録 → 確認修正 → （点確認 / 材端確認 / 部材確認）



- 点確認
⇒登録されている点の加工名を確認する
- 材端確認
⇒登録されている材端の加工名を確認する
- 部材確認
⇒登録されている部材の加工名を確認する

③ 加工名削除：点・材端・部材に登録されている加工名を削除する

■ 加工名登録 → 削除 → （点削除 / 材端削除 / 材端選択削除 / 部材削除）



- 点削除
⇒選択した点に登録されている点の加工名を削除する
- 材端削除
⇒選択した材端に登録されている材端の加工名をすべて削除する
- 材端選択削除
⇒選択した材端に登録されている材端の加工名から選択した分だけ削除する
- 部材削除
⇒選択した部材に登録されている部材の加工名を削除する

以上『加工名登録』についてご紹介しました。今後の業務にお役立ていただけましたら嬉しいです！

最後まで読んでくださり、ありがとうございました。🙏 本年も皆さまのお役に立てるサービスを目指してまいります。

次回配信予定は2月2日(月)となります。ぜひ楽しみに！🎉🎊